

歩 -AYUMI-

一歩一歩進む 少しずつ目標に近づく

3年生の就職内定状況

県内就職が県外就職を上回る

職種	県内	県外	総計
生産工程の職業	23	10	33
事務的職業	7	4	11
専門的・技術的職業	4	3	7
サービスの職業	1	6	7
輸送・機械運転の職業	3	4	7
販売の職業	3	3	6
建設・採掘・電工の職業		2	2
運搬・清掃・包装等の職業	1	1	2
農林漁業の職業	1		1
総計	43	33	76

12月13日（金）現在での3年生の民間企業への就職状況をまとめました。

今年度の3年生の就職状況の特徴は、県内の企業に就職する人が県外の企業に就職をする人よりも多くなったことです。県内企業を選んだ人は43人（56.6%）、県外企業は33人（43.4%）となっており、13.2ポイントの差となりました。昨年度の卒業生は県内企業が34人（41.5%）県外企業が48人（58.5%）でしたので、大きな違いとなっています。職種別に見ると例年と同様に生産工程の職業が33人（43.4%）と最も多くなっており、事務的職業11人（14.5%）が2番目に多くなっています。

県内企業への就職が増えたことについて、本校の就職支援員である小林大介さんは次のように分析しています。

① 工業技術科男子の県内企業就職が昨年度は21人だったのが今年度は28人で7人の大幅増加となり、地元企業の条件面の改善（基本給や休日の日数のアップ）や大手企業の

1年生へ

新たな気持ちでスタートを

新年はいろいろなことに対して気持ちを新たにしておき始める絶好のチャンスです。学習にも新しい気持ちで取り組んで、目標達成に一層努力しましょう。

2年生へ

3年0学期が始まります

3年0学期が始まります。3年生になってから始めても間に合わないことがたくさんあります。自分の進路に向けて本格的な準備を開始してください。

3年生へ

最後までしっかりと

高校生活もうあとわずかとなりました。これから受験する人も、進路が決まっている人も、新たな生活に向かって最後までしっかりと努力してください。

赤本



進路指導室の入り口の脇には、赤い本がたくさん並んでいる本棚があります。この本は受験生からは「赤本」と言われているもので、各大学別に作られており、入試問題の出題傾向や過去の問題と模範解答が載っています。

どんな試験を受ける場合でも、その試験ではどのような問題が出されているのかを知ることが必ずやらなければいけないことです。そのために有効に活用できるのがこの「赤本」です。

1, 2年生の皆さんも進路指導室に来て「赤本」を見てみてください。そして、志望大学がどれくらいのレベルを要求しているのかを早めにつかんでおいてください。

県内進出（大橋鉄工、オロテック秋田）がその要因と考えられる

② 県外企業への就職は昨年度と比較して15人減少したが総合ビジネス科女子が7人減少したことが大きい

県内企業と県外企業との条件面での差は次第に縮小してきており、さらに県の県内企業の魅力を伝える取り組みが結果に表れてきたと考えられます。これまで高校に対して求人をしていなかった県内企業が高卒求人をする動きも多くなってきており、今後も県内企業への就職が増えていくと思われます。

第3回課題テストが実施されます

好調な2020年のスタートを

<1年生>				<2年生>			
14日(火)	普通科	総合ビジネス科	工業技術科	14日(火)	普通科	総合ビジネス科	工業技術科
3校時		L H R		3校時	国 語	国 語	
4校時		国 語		4校時	数 学 ①	数 学	
5校時		数 学		5校時	英 語	英 語	
6校時		英 語		6校時	日本史・世界史・地理	LHR	電気基礎/機械設計
15日(水)	普通科	総合ビジネス科	工業技術科	15日(水)	普通科	総合ビジネス科	工業技術科
1校時	生物基礎		工業	1校時	公民(文型)/数学②(理型)	財務会計	
2校時	物理基礎			2校時	化学基礎(文型)/化学(理型)	財務会計	
3校時		(通常授業)	(通常授業)	3校時	生物基礎(文型)/物理・生物(理型)		(通常授業)
4校時	(通常授業)			4校時		(通常授業)	
5校時				5校時	(通常授業)		
6校時				6校時			

冬休み明けの1月14日(火)と15日(水)に第3回課題テストが実施されます。冬休みには各教科の課題が出されておりますが、その学習状況を確認するテストということになります。このテストの結果は年度末の成績算出にも影響しますので、定期考査と同様の取り組みをするようにしてください。

新年は多くの方が気持ちを新たに物事に取り組むことと思います。今までしっかり頑張ってきた人も、あまり真面目に取り組まなかった人も、ここで新たな気持ちで学習に取り組み、2020年の最初のテストで今までになかった好成績を収めてください。このことはきっと来年1年間の皆さんの成功につながっていくはずですよ。生徒の皆さんの冬休みの努力に期待しています。

うまく暗記するには

学生は「暗記」から逃れることはできません。どの教科でも理屈も何もなく暗記をしなければいけないものがあると思いますが、なかなか覚えられないということもあると思います。そのようなときはどうすればいいのでしょうか。

保健室脇の廊下の壁に「暗記は、音読や書くのが効果的」と書かれてあるポスターがあります。そのポスターによると、脳は部位によって異なる役割を持っており、脳の様々な部位を使うことで脳全体が活性化して記憶力も向上するということです。暗記をするときも、目で読むだけでなく、声に出したり手を動かして書いたりすると効率よく覚えられるということです。

暗記の仕方はそれぞれ自分に合っている方法があると思いますが、音に出すことは、見て、聞いて、話すという3つの技能を同時に行いますので、暗記にはとても効果的です。入試や課題テストに向けてたくさんの暗記が必要とされていると思います。暗記をする際には、ぜひ音に出してみる活動を入れてみてください。

